

寄付

福祉に役立てて下さいと
百万円

千葉市の
館林 三智さん

3月14日、千葉市高津戸町にお住まいの館林三智さんより、「福祉に役立てて下さい」と、百万円の寄付がありました。

館林さんは、「親が老人ホームで大変お世話になりました。同じような境遇で困っている人のために使ってください。」と寄付されたものです。ありがとうございます。

鈴木利昌さん（前横芝中学校長）松尾町在住）から、横芝中学校教育設備拡充のために30万円の寄付がありました。ありがとうございます。

公民館クラブ紹介 ⑫

若い人を歓迎します

囲碁クラブ

活動日には、朝早くからクラブ員のみなさんが集まり、到着順に対局し、午前9時過ぎには会場が埋まり活気を帯びてきます。

日曜日でもあり、仕事のことも忘れ、真に囲碁を楽しんでいるようです。

こうして、毎月一回の「囲碁定例会」が行われていますが、有段者が多く、相当な打ち手が揃っているとのこと。このほか年二回、公民館主催の「町民囲碁大会」もクラブ員の楽しみのひとつになっています。大会の運営面でも協力しています。

クラブ長の石毛龍郎さんは、「クラブの悩みは、会員の高齢化と減少です。有段・有級にかかわらず、囲碁の好きな人はどなたでもおいでください。」



簡単です。場所とり合戦ですから...

俳句

文芸

短歌

子等に随き艶歌一節青き踏む

行方はじめ

吾が影を引きておぼろの径帰る

津田 若菜

雨音と女の愚痴や春炬燵

宮内 澄男

花疲れ綿菓子生るを覗きをり

勝又やすのり

放たれし牛は食みつ青き踏む

鈴木 南知

たこ焼の出店も張りて植木市

鈴木 草庵

江戸川の千古の流れ青き踏む

戸村 静華

端座して芽吹く青さを見詰め居

伊藤 啾霜

春耕やまつすぐ揃ふ敵の耳

海保 きみ

春塵の沁みたる袋刀かな

(選者) 土屋 栗水

長病みの姑の肩だきうとうと
春陽の縁に舅はるねむる

八角 三枝

雨戸くれば朝日に女雛の頬染まり
はつかな笑みをみせて吾をみる

西山満里子

吹く風に若葉の薫り石垣島はや
よひ半ばにはやも初夏なり

吉岡 信子

けふまきて種育まむ春の雨夜に
入りてよりややに強まる

渋谷 静子

あをあをと葉の先までも直に伸
び冬の光の揺るる篋

中越美代子

降る雨に椿の葉先に宿る露落ち
ては結びむすびてはこぼるる

萩原 信一

塗り変へて鉄橋の緑の映る水泳
げる鳥の染まるかに見ゆ

土屋 栗水

衣を裁つ鉄かまへて今一度声を
あげつつ寸法確む

石橋 登里

川はさみ砂丘に遊ぶ子等のあて
春日あまねき九十九里浜

津田 若菜

北国へ帰れず沼辺に果てたるか
鳴のむくろに春陽おだしも

(選者) 斎藤つね子

